

加入光ファイバ・コロケーション等の 提供遅延について

2024/04/16

- 加入光ファイバ・コロケーション等の提供遅延についてご説明の機会を頂き、ありがとうございます。
- 提供遅延は、全体としては一定程度改善しつつあると認識しており、総務省殿、NTT東日本・西日本殿のご尽力に感謝申し上げます。
- 他方で、提供遅延は依然として課題があると考えており、第一種指定電気通信設備を用いた電気通信役務の迅速な提供に向けたご提案について説明いたします。

提供遅延の問題

NTT東日本・西日本殿への
工事の大量オーダーが発生した

他事業者も含め接続事業者側
に混雑状況の情報が共有
されなかった

お客様の開通工事をお待たせして
大変ご迷惑をおかけする事案が
2020年頃から増加傾向

本研究会で
議論が開始

- 提供遅延はお客様に大変ご迷惑をおかけしてしまう問題であることから、接続事業者である弊社としても、NTT東日本・西日本殿との協議を継続して実施するだけでなく、自社として提供遅延を改善するための取組をこれまで積極的に推進。

提供遅延に関する弊社の取組例

① 弊社の屋内工事の工事班の増班

② NTT東日本・西日本殿への
情報提供時の精度向上

③ 社内オペレーションの改善

工事の期間短縮、需要情報の
提供、事務手続の短期化など、
自社対応部分の納期短縮

アジェンダ

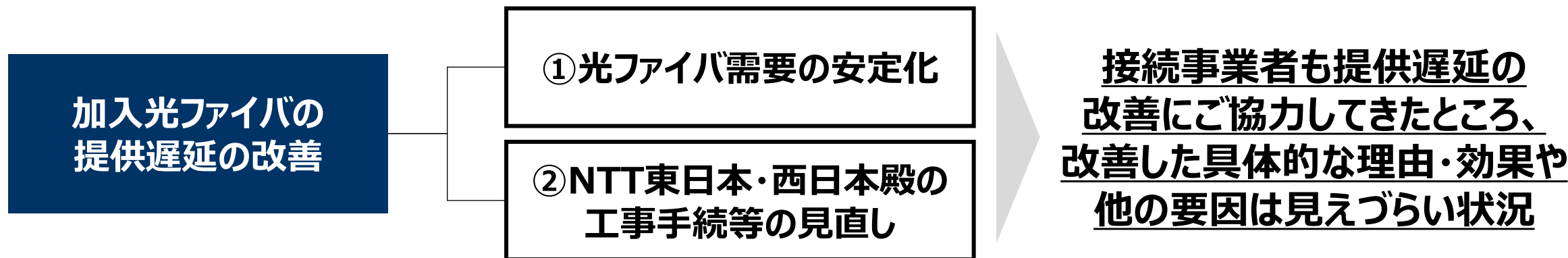
参照

加入光ファイバ・コロケーション等の提供遅延について

- | | |
|------------------------------|------|
| 1 加入光ファイバの提供遅延について | P.4 |
| 2 局内ダークファイバ・コロケーションの提供遅延について | P.8 |
| 3 提供遅延の改善に向けたご提案のまとめ | P.10 |
| Appendix : 提供遅延の状況に関するデータ | P.11 |

- 加入光ファイバの提供遅延は全体としては一定程度改善しつつあるが、納期が短い場合と、1年以上など納期が非常に長期化する場合に二極化している（NTT東日本・西日本殿の報告でも「例外」※になっている案件が一定程度残る）。改善の具体的な理由等は、接続事業者からは見えづらい状況。
- また、遅延したお客様には、早期に工事日をお示しし、迅速に工事を実施する必要があるが、この点は根本的には解決していない。
- 一方で、お客様のご対応に必要な情報については、NTT東日本・西日本殿からの遅延理由の開示が一定程度進捗し、事業者としてもお客様のご理解を得られるよう努力している。

加入光ファイバの提供遅延に関する弊社認識



※納期が長期化する場合に関し、「例外②」の「光屋内配線の準備に時間を要する場合又は利用者の建物の光配線盤まで既設の光信号端末回線がない場合等」はSS回線で45%にも達し、接続事業者として対応に苦慮。改善を図るため、NTT東日本・西日本殿と協議させていただきたい。

- 加入光ファイバの提供遅延が全体としては一定程度改善しつつある。他方、今後の見通しはNTT東日本・西日本殿も明確な把握は難しいと考えられ、接続事業者による把握は一層困難。
- そのため、今後の提供遅延の状況・取組について、接続事業者が把握することができる仕組みが必要。

状況・取組

今後の弊社見通し

①光ファイバ需要の安定化



①Beyond5GやIOWNなどの次世代ネットワークによる光ファイバ需要が増加する可能性が大きい

②NTT東日本・西日本殿の工事手続等の見直し



②NTT東日本殿・西日本殿の工事手続等の見直しの効果が今後も継続するか不明（特に需要増が生じた場合）

提供遅延の改善につながった状況や、NTT東日本・西日本殿のこれまでの取組を踏まえて、
①接続事業者が光ファイバ需要を定点的に把握できる仕組み（遅延発生の見込み向上）、
②NTT東日本・西日本殿の取組を総務省殿にフォローアップいただき需要情報の取りまとめ結果や遅延の兆候等があれば接続事業者と情報共有いただく仕組みなどが必要。

- 加入光ファイバのシェアドアクセス方式では、分岐端末回線はケーブル敷設区間が短いため長期化するケースは少なくお客様をお待たせしてトラブルになる可能性は低いですが、主端末回線は構築期間が長期化してお客様にご迷惑をおかけしてしまい苦情を頂くケースが非常に多い状況。
- このため、シェアドアクセス方式に関しては、光配線区画の拡大は提供納期が長期化するケースを減少させるために有効な方策。

加入光ファイバ（シェアドアクセス方式）の提供遅延の長期化要因と改善策

長期化要因①

電柱共架や河川申請など、NTT東日本・西日本殿による社外申請（第三者要因）



納期が長期化している案件について、お客様への説明責任を果たすために必要となる詳細な理由・取組を適時適切に開示いただく必要

長期化要因②

光配線区画の物理的制約による主端末回線の新たな設置



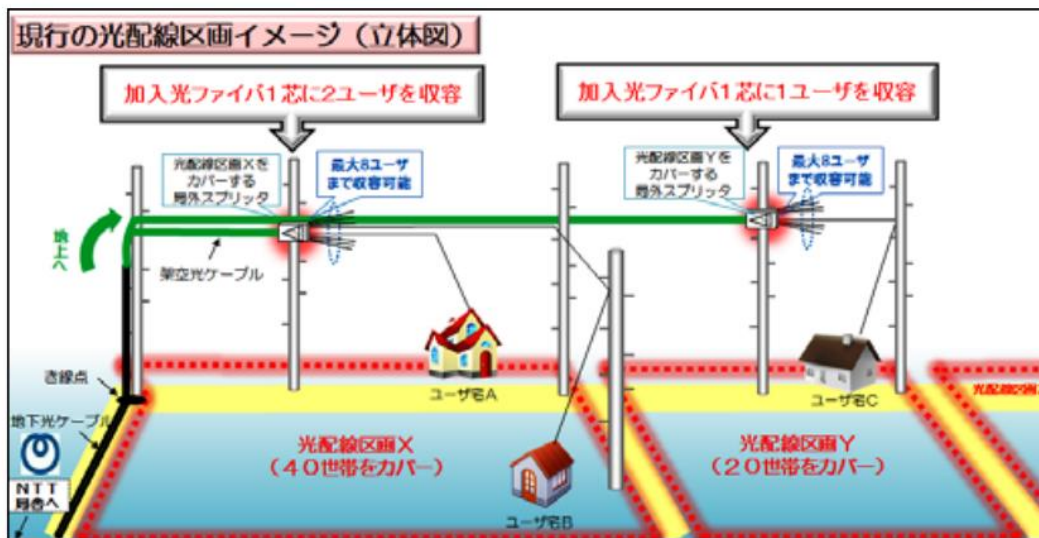
光配線区画の拡大により、1つの主端末回線で分岐端末回線を迅速に利用することが有効

NTT東日本・西日本殿が長期化要因をコントロールできないのであれば、お客様への説明責任を果たすための詳細な理由を情報開示いただくことが必要。また、光配線区画の拡大は提供納期の改善に有効な方策。

- 「光配線区画」とは、NTT東日本・西日本殿が設置する加入光ファイバをシェアードアクセス方式によって利用することのできる地域のうち、1つの局外スプリッタがカバーする区域をいう。
- 1芯の主端末回線に収容する利用者が1人でも8人でも接続料は同じため、主端末回線を共有する利用者数を増加させる（スプリッタに収容する平均利用者数＝収容率を増やす）ことが重要であるが、物理的制約から、主端末回線を共有する利用者数を採算が取れるレベルまで増加させることが困難。

光配線区画のイメージと課題

ユーザCは、ユーザA、Bとは異なる光配線区画に所在するため、このケースでは、2芯分の加入光ファイバを借りることが必要

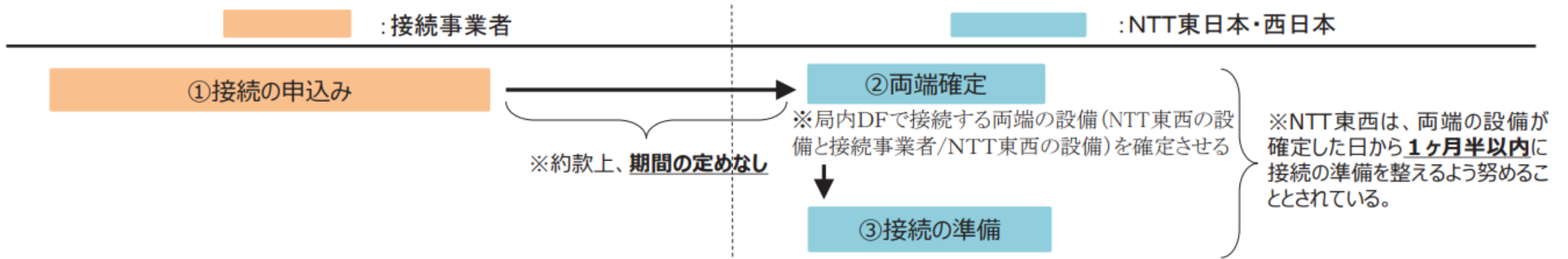


- ① 1のスプリッタがカバーする地理的範囲（光配線区画）は、NTT東西が決定。
(隣の区画の利用者を収容することは物理的に不可能)
- ② 1光配線区画に存在する世帯の数は、40-50程度にとどまっている(集合住宅を含む)。
(潜在的な利用者数が物理的に制約される市場構造)

(出所) 情報通信審議会 電気通信事業政策部会 接続政策委員会 (第22回) 資料3「加入光ファイバに係る接続制度の在り方について」
https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/policyreports/joho_tsusin/setsuzoku_seisaku/02kiban03_03000213.html

- 局内ダークファイバについては、依然として、標準的期間である1か月半を超えるケースが多く生じており、提供遅延の大きい状況。引き続き、改善をお願いしたい。

局内ダークファイバとの接続に係る手順フロー



(出所) 総務省「接続料の算定等に関する研究会」第七次報告書」参考資料 https://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01kiban03_02000884.html

NTT東日本・西日本殿においては、局内ダークファイバの提供遅延が減少するよう取り組んでいただくとともに、接続約款の標準的期間を超えている原因の分析も必要。

- コロケーションについては、NTT東日本・西日本殿から、申し込みから設備構築までの詳細な工程や各工程における様々な長期化要因、リードタイム実績等を提示いただいたところ。
- 早期化と合わせて、空調や電源の設置が必要な場合の標準的納期を接続約款に規定することが適当。

論点

弊社認識

①NTT東日本・西日本殿の 工事期間

- NTT東日本・西日本殿が所有する局舎内の工事等であればNTT東日本・西日本殿がコントロールできることから、積極的に早期化を進めていただく必要がある。また、需要を見ながらバッファを持った設備の構築を行っていただく必要がある。

②長期化要因の類型化

- 各工程の長期化要因は様々かつ複合しているため画一的な納期目安の設定は困難との状況は理解。そうであれば、例えば、複合している要因を先に分解し、一定の類型を設定していただいた上で、その標準的納期を設定いただく必要がある。

③設備提供予定日の 記録に残る形での連絡

- 設備提供予定日については、事前に、確実に記録が残る形（メール等）で連絡が行われるようにしていただく必要がある。

NTT東日本・西日本殿が長期化要因をコントロールできるのであれば早期化をお願いしたい。そうでない場合には、状況に応じて、接続事業者への迅速な情報提供・情報共有が必要。

① 提供遅延の一層の改善と需要を踏まえた的確な対応、総務省殿によるフォローアップの実施

- 提供遅延は全体としては一定程度改善しつつある。地域差も含めて、今後も改善を継続していただくとともに、お客様への説明責任を果たすための情報開示など一層の改善に取り組んでいただきたい。
- 加入光ファイバは納期が二極化しており、長期化してお客様にご迷惑をおかけしている案件の納期を短縮いただきたい。そのためには、NTT東日本・西日本殿の報告資料にある「例外」(①～③)について、提供遅延が改善しつつある今こそ、原因と対策をしっかりと分析・検討いただき、協議させていただきたい。また、通信サービスがライフラインとなっている現状に鑑みれば、新築マンション向け工事も迅速に対応いただく必要があり、運用における協議に真摯にご対応いただきたい。
- コロケーションは、工事の早期化や、迅速な情報提供・情報共有に加え、需要を見ながらバッファを持った設備の構築を行っていただく必要がある。
- 以上のように、提供遅延には依然として課題があることから、総務省殿には、接続事業者の立場からは把握できない、光ファイバ需要の動向やNTT東日本・西日本殿の納期改善の取組の状況などのフォローアップをお願いしたい。

② 提供遅延の改善を図る観点からの光配線区画の統合の推進

- 加入光ファイバ（シェアドアクセス方式）における提供遅延の改善には、光配線区画の拡大が有効な方策となるため、光配線区画の統合を推進していただきたい。

③ 提供遅延を改善するための接続約款の見直し

- コロケーションについては、空調や電源の設置が必要な場合の標準的納期を接続約款に規定することにより、提供遅延を改善することが適当。

提供遅延の状況に関するデータ

- 2023年度の加入光ファイバ（シェアドアクセス方式（非即決工事）及びシングルスター方式）の提供遅延の状況は下表のとおり。
- シェアドアクセス方式（非即決工事）の提供遅延は改善が見られるが、シングルスター方式は新築マンション向け工事が増加している影響により長期化している状況。

平均日数

※赤枠内は構成員限り

【申込み～提供可能時期の回答（標準対応期間：3週間）】

NTT東日本様エリア		NTT西日本様エリア	
2023年度		2023年度	
SA非即決	SS	SA非即決	SS
東日本全域		西日本全域	
関東		関西	
東京		大阪	
神奈川		京都	
千葉		滋賀	
埼玉		兵庫	
茨城		奈良	
栃木		東海	
群馬		愛知	
北海道		静岡	
東北		岐阜	
		三重	
		中国	
		広島	
		岡山	
		九州	
		福岡	
		佐賀	



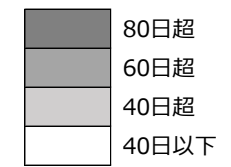
【申込み～提供可能時期（標準対応期間：1ヶ月）】

NTT東日本様エリア		NTT西日本様エリア	
2023年度		2023年度	
SA非即決	SS	SA非即決	SS
東日本全域		西日本全域	
関東		関西	
東京		大阪	
神奈川		京都	
千葉		滋賀	
埼玉		兵庫	
茨城		奈良	
栃木		東海	
群馬		愛知	
北海道		静岡	
東北		岐阜	
		三重	
		中国	
		広島	
		岡山	
		九州	
		福岡	
		佐賀	



【申込み～工事実施日（標準対応期間の定め：無し）】

NTT東日本様エリア		NTT西日本様エリア	
2023年度(3Qまで)		2023年度(3Qまで)	
SA非即決	SS	SA非即決	SS
東日本全域		西日本全域	
関東		関西	
東京		大阪	
神奈川		京都	
千葉		滋賀	
埼玉		兵庫	
茨城		奈良	
栃木		東海	
群馬		愛知	
北海道		静岡	
東北		岐阜	
		三重	
		中国	
		広島	
		岡山	
		九州	
		福岡	
		佐賀	



- 2023年度の局内ダークファイバの提供遅延の状況は下表のとおり。
- 依然として接続約款における標準的期間である1か月半を超えるケースが多数生じており、提供遅延の大きい状況であることから、改善をお願いしたい。

※赤枠内は構成員限り

NTT東日本様エリア										
	2023年度									
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
北海道										
宮城										
茨城										
栃木										
群馬										
埼玉										
千葉										
東京										
神奈川										
平均										

NTT西日本様エリア										
	2023年度									
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
愛知										
静岡										
岐阜										
三重										
大阪										
京都										
兵庫										
奈良										
滋賀										
広島										
岡山										
福岡										
佐賀										
平均										

- 2023年度のコロケーションの提供遅延の状況は下表のとおり。依然として長期間の提供遅延が生じている状況。

【図面回答の平均日数】

NTT東日本様エリア	
2023年度	
	4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月
北海道	
宮城	
山形	
福島	
茨城	
栃木	
群馬	
埼玉	
千葉	
東京	
神奈川	
平均	

【設備回答の平均日数】

NTT東日本様エリア	
2023年度	
	4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月
北海道	
宮城	
山形	
福島	
茨城	
栃木	
群馬	
埼玉	
千葉	
東京	
神奈川	
平均	

【設備提供の平均日数】

※赤枠内は構成員限り

NTT東日本様エリア	
2023年度	
	4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月
北海道	
宮城	
山形	
福島	
茨城	
栃木	
群馬	
埼玉	
千葉	
東京	
神奈川	
平均	

NTT西日本様エリア	
2023年度	
	4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月
愛知	
静岡	
岐阜	
三重	
大阪	
兵庫	
京都	
奈良	
滋賀	
広島	
岡山	
福岡	
佐賀	
平均	

NTT西日本様エリア	
2023年度	
	4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月
愛知	
静岡	
岐阜	
三重	
大阪	
兵庫	
京都	
奈良	
滋賀	
広島	
岡山	
福岡	
佐賀	
平均	

NTT西日本様エリア	
2023年度	
	4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月
愛知	
静岡	
岐阜	
三重	
大阪	
兵庫	
京都	
奈良	
滋賀	
広島	
岡山	
福岡	
佐賀	
平均	

SONY

SONY is a registered trademark of Sony Group Corporation.

Names of Sony products and services are the registered trademarks and/or trademarks of Sony Group Corporation or its Group companies.

Other company names and product names are registered trademarks and/or trademarks of the respective companies.